

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 判断の理由 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|----------------|------------------|------------------------|--|---|
| 家計動向関連 (沖縄) | 良く なっている | 百貨店（営業企画） | 販売量の動き | ・沖縄のお盆は旧暦で動くため、毎年ギフト動向の時期が違ってくる。本年は8月8日～10日が旧盆となり、前年よりも10日間早いことで、中元ギフトが前倒しの動きにより、食品では前年に対し30%アップしている。台風で1日臨時休業を含めても、店舗合計では9%のプラスとなっている。中元ギフトを除いた前年比でも4%プラスとなり、衣料品を中心に堅調な伸びを見せている。 |
| | | 観光型ホテル（マーケティング担当） | 販売量の動き | ・3か月前に比べ稼働率において大きく前年同月実績を上回る見込みである。台風8号の影響はあったものの、高稼働率で推移している。 |
| | | 観光名所（職員） | 来客数の動き | ・台風8号前後で影響を受けたが、月後半の伸びが良い。 |
| | やや良く なっている | 一般小売店 [鞆・袋物]（経営者） | 来客数の動き | ・東南アジアからの観光客が、相変わらず増えている。 |
| | | スーパー（販売企画担当） | 販売量の動き | ・一点単価と買上点数が両方とも伸びていることから、客単価が伸びている。 |
| | | コンビニ（経営者） | 販売量の動き | ・総菜関係が多めに売れている。 |
| | | その他飲食 [居酒屋]（経営者） | それ以外 | ・飲食以外の知り合いの店舗では高額商品も動きだし、好調と聞く。飲食に関しては観光客が増えたものの、例年並みの数字で推移している。 |
| | | 旅行代理店（マネージャー） | お客様の様子 | ・夏休み、9月の連休などを利用して旅行を考えている客が構構いる。しかしLCCやネット販売などの影響もあり、収益が伸びるかは疑問視される。 |
| | | 通信会社（店長） | お客様の様子 | ・現在は新商品も無く、消費者が飛びつくような商材は無いが、来店した客のニーズをしっかりと聞きだし、必要とする商品を提案し納得が頂ければ購入に結びつく。以前より購入にためらう姿は見られなくなったように感じる。 |
| | | その他のサービス [レンタカー]（営業担当） | 来客数の動き | ・観光客のレンタカーの利用が好調に推移している。沖縄への入域観光客数が前年を上回っているものと予想される。 |
| 住宅販売会社（代表取締役） | | それ以外 | ・当社のメイン事業である建築に関する相談業務だけではなく、所有する収益不動産に対する投資購入オファーが増えている。沖縄に対するファンド等の投資意欲が強く感じられる。 | |
| 変わらない | 住宅販売会社（営業担当） | 販売量の動き | ・販売量が徐々にではあるが増加している。また富裕層では、注文住宅の大型案件になっている。 | |
| | 一般小売店 [菓子] | 販売量の動き | ・夏の観光シーズンに差し掛かり、前年よりも人の移動の流れは良いと感じられる。 | |
| | コンビニ（エリア担当） | 販売量の動き | ・観光客需要は引き続き好調であり、この先も同様に推移する。購買意欲は高いものの、雑誌だけは落ちている。雑誌需要の低下と他の商品への転嫁を感じる。 | |
| | 衣料品専門店（経営者） | 来客数の動き | ・今月の初旬は来客が少ないように感じたが、夏休みに入ってから来客数は増えている。 | |
| | その他専門店 [書籍]（店長） | 販売量の動き | ・3か月前と比べて低い水準のまま推移しており、なんら上向く傾向を見せていない。 | |
| | ゴルフ場（経営者） | 単価の動き | ・単価を上げて収益を図る段取りであったが、客観情勢として上げる要素が見当たらないことが懸念されている。 | |
| やや悪く なっている | 商店街（代表者） | 競争相手の様子 | ・大型店は単価も調整できたりするが、個人の小売店の集まっている商店街エリアでは限度があり、価格競争において大変苦戦している。 | |
| | コンビニ（経営者） | 来客数の動き | ・台風8号の影響はあったが、来客数は前年を上回っている。 | |
| | その他専門店 [楽器]（経営者） | 販売量の動き | ・観光客、特に中国、台湾、韓国などアジアの観光客が多くなっている。多少は日本本土の観光客も増えた感じはするが売上の維持も厳しい状況が続く。本土の好景気が本当なのか。そろそろ沖縄観光に購買力の増加というような形で表れてほしいが、現実には厳しい状況が続く。 | |
| 悪く なっている | － | － | － | |

| | | | | |
|----------------------------|---------------|-------------------------|----------------------------------|--|
| 企業 動向 関連 (沖縄) | 良く なっている | 輸送業（代表 者） | 受注量や販売量 の動き | ・離島全体の需要が堅調なうえ、那覇空港滑走路増設 工事の本格化で、船舶の需給が非常にタイト化してい る。 |
| | やや良く なっている | 食料品製造業 （総務） | 取引先の様子 | ・中元商戦も始まり、消費税増税後の消費の落ち込み の影響も少なく消費が上向きになっているように感じ る。 |
| | | 会計事務所（所 長） | 受注量や販売量 の動き | ・外国からの観光客も増加している。全体的な取引は 増加している。 |
| | 変わらない | 窯業・土石製品 製造業（経営 者） | 受注量や販売量 の動き | ・公共工事向け出荷は、前年比増民間工事向けは、前 年比減が続いている。 |
| | | 輸送業（営業） | 受注価格や販売 価格の動き | ・本土から沖縄県内向けの貨物の物量が増えている が、全国的な物流業界の人手不足が県内においてもあ る。受注価格が大きく変わらない中で、人件費や燃料 費は上がっている。 |
| | | 通信業（営業担 当） | 競争相手の様子 | ・仕事は十分確保できているが、単価は相変わらず安 価である。人を増やしてわずかな利益を確保する薄利 多売のビジネスになっている。雇用拡大には貢献でき ている。 |
| やや悪く なっている | 建設業（経営 者） | 受注量や販売量 の動き | ・新規の新築及び、リフォームの受注件数が低下気味 である。 | |
| 悪く なっている | — | — | — | |
| 雇用 関連 (沖縄) | 良く なっている | — | — | — |
| | やや良く なっている | 人材派遣会社 （経営者） | 求人数の動き | ・派遣依頼について幅広く問い合わせがあり、一ヶ所 から複数の人数を希望するところも多くなっている。 営業での反応もいい。 |
| | | 学校 [大学] （就職担当） | 求人数の動き | ・新卒採用予定企業が増えている状況である。また、 中途採用から新卒採用へのシフトも見られる。 |
| | 変わらない | 人材派遣会社 （総務担当） | 求人数の動き | ・企業からの求人は増加しているものの、派遣の案件 から紹介予定派遣や職業紹介の案件が増加している感 がある。 |
| | やや悪く なっている | 学校 [専門学 校]（就職担 当） | 周辺企業の様子 | ・県外企業の進出が増え、地元企業に人材が集まりに くくなっている。求人票を頂いても応募者がいないの が現状。また待遇面で差があるのも大きな原因の1つ といえる。 |
| | 悪く なっている | — | — | — |